西神納地域まちづくり協議会

平成31年度通常総会

議案書



日 時 平成31年4月16日(火)

午後7時から

会 場 神林農村環境改善センター

多目的ホール

1	誀	\triangle
1	宑	7

2 あいさつ 西神納地域まちづくり協議会 会長 竹内 友二

村上市神林支所 支所長 石田 秀一

3 来賓祝辞 村上市議会議員 竹内 喜代嗣 様

4 議長の選出

5 議事録署名人の選任

6 議事

第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算の承認について

第2号議案 平成31年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認について

7 議長退任

8 閉 会

第1号議案

平成30年度事業報告及び収支決算について

平成30年度事業報告及び収支決算について、別紙により承認を求めます。

平成31年4月16日 提出 西神納地域まちづくり協議会 会 長 竹内 友二 平成31年4月16日 承認 西神納地域まちづくり協議会 総会議長 大嶋 芳美

平成30年度 事業報告

取組項目 (事業名等)	実施時期	取組内容	効果・課題等
【地域事業】			
西神納小学校大運動会	5月19日	運動会に参画し、児童全員に参加賞の 贈呈などを行った。	更につながりが深められるよう、小学校との連携が必要。
神林地区敬老会	6月16日	神林地区全体での敬老会に参画し、運営協力などを行った。 【西神納地域参加者:88名】	敬老会参加者への支援 を行うことができた。
神納中学校閉校記念 第8回あじさいまつり	6月23日	神納中学校区郷育会議主催のあじさいまつりへ、他の神納地区のまちづくり協議会と連携し、運営協力を行った。 【参加者:約500名】	統合後も新しい中学校 と連携が図られるよ う、協議が必要。
西神納ふるさと夏祭り	8月12日	地域活性化と住民の交流を図るため、 ふるさと夏祭りを開催し、出店や各種 アトラクションを実施。 【参加者:約250名】	参加者同士の交流、親睦が図られた。さらに参加者の増加を目指し検討が必要。
ミニ体育祭	10月7日	台風の接近により、その影響が懸念されたため、参加者の安全を考慮し、開催を中止とした	中止となった場合など を事前に検討する必要 がある。
西神納小学校文化祭	10月14日	学区民作品展とふれあい昼食会を実施。作品展ではこれから小学校の統合も控えていることから思い出の品を募集し展示した。 【地域からの出品数:55点】	当時の小学校の思い出 の品を見ることのでき る良い機会となった。
ささえあいフォーラム	10月28日	かみはやし互近所ささえ〜る隊主催のフォーラムでまちづくり協議会の取組 発表や運営協力を行った。 【西神納地域参加者:27名】	お互いに支え合える地域づくりに向けて、さらに連携を深めていく 必要がある。
神林地区まちづくり協議会合同研修会	2月17日	NPO法人都岐紗羅パートナーズセンターから講師をお招きし、神林地区5地域のまちづくり協議会関係者を集め研修及び情報交換を実施。 【西神納地域参加者:7名】	小中学校の統合を控え、他のまちづくり協議会の運営委員と意見 交換ができる良い機会となった。
西神納小学校卒業式	3月22日	まちづくり協議会より西神納小学校へ 卒業式に飾る鉢花を寄贈した。	卒業式を色とりどりの 鉢花で彩ることができ た。
【集落事業】			
花いっぱい運動 (南田中)	6月3日	集落役員が主体となり、小・中学生も 交え、プランターに花の植栽を行い、 集落内に設置した。 【参加者:32名】	集落内の美化を図ることができた。また、参加者の増加に向けて検討が必要。
伝統文化継承 (南田中)	8月20日	毎年8月29日の神楽で行われる奉納獅子舞や剣舞、おばこ踊りの練習時に飲み物を提供した。 【参加者:30名】	笛を担当する小・中学 生が集落の先輩の指導 のもと一生懸命取り組 んでいた。
収穫感謝祭 (南田中)	10月7日	集落周辺の空き缶、ゴミ拾いを行った 後、懇親会を行った。 【参加者:56名】	参加者も増え、定着化 してきた。今後は災害 時に備え、防災訓練な どと組み合わせたい。

取組項目 (事業名等)	実施時期	取組内容	効果・課題等
七夕祭り (牧目)	8月6日	子供会を中心に伝統行事である七夕祭りを実施。飾付した屋台で集落内を練り歩き、傘ぼこを担いだ青年たちが豊年満作を唱え各家庭を回った。 【参加者:約80名】	新一年生も加わり子ど も達の力強さと、各種 団体の協力により実施 したことで、集落にま とまりができた。
御神楽前夜祭 (牧目)	8月30日	幼児から高齢者まで参加出来るゲーム やクイズのほか出店などを実施し、集 落住民の親睦と交流を図った。 【参加者:約90名】	各種ゲーム等に全員が 参加し、親睦と交流が 図られ有意義であっ た。
賽の神 (牧目)	1月14日	各世帯から稲わらやお札等を集め燃や し、五穀豊穣、家内安全、無病息災を 祈願した。 【参加者:50名】	伝統行事を後世に伝えていくことができた。 日程の変更を行い、大勢の住民が協力できるように開催した。
七夕祭り (九日市)	8月6日	伝統の祭りをとおして集落の結束と融 和を図った。 【参加者:25名】	参加者の交流と融和が 図られた。今後は若者 の参加を増やしたい。
収獲感謝祭 (九日市)	10月7日	収穫に感謝し、カラオケを実施して老若男女の交流と融和を図った。 【参加者:35名】	昨年より参加軒数及び 参加者数を増やすこと ができた。
お幕場ウォーキング (松喜和)	4月1日	松喜和ふれあいセンターからお幕場駐車場まで、お幕場内のウォーキングを 行った。 【参加者:30名】	今年は春に実施した。 住民からの評判もいい 結果となった。
集落清掃 (松喜和)	4月1日 7月29日 11月11日	集落内の清掃を実施。また、7月には、小学生に参加を呼びかけ、児童の顔を知ってもらう取り組みを実施。 【参加者:約110名】	集落内外の環境美化を 図ることができた。
納涼祭 (松喜和)	8月18日	集落住民が集い、カラオケやゲーム大会、抽選会を行い、親睦を深めた。 【参加者:75名】	昨年より参加者数も増え、大盛況であった。
芋煮会 (松喜和)	11月11日	集落清掃後に芋煮会を行い、集落住民 の親睦を図った。 【参加者:78名】	昨年より多数の参加者で実施することができた。
花いっぱい運動 空缶・ゴミ拾い活動 (今宿)	6月10日	各家庭に花を植えたプランターを届け、花壇に植栽を行った。また、ゴミ 拾いを行い集落内の美化に努めた。 【参加者:31名】	活動をとおして連帯感 が高まった。今後も地 域の美化を図るために も継承していきたい。
秋神楽 (今宿)	8月31日	神社に幟を立て神楽を実施し、五穀豊 穣と集落の安全、発展を祈願した。 【参加者:18名】	近年は若者の参加も増え、次代への継承が期待される。
さいの神 (今宿)	1月13日	集落の融和と住民の健康、安全を祈願 した。また、集落の小学生に点火のお 手伝いをしてもらった。 【参加者:30名】	住民が協力して行った ことで連帯感が高まっ た。また、今後、後継 者の育成を図る必要が ある。
空き缶拾いと江ざらい (大塚)	4月1日	国道7号線までの道路の空き缶拾いや集 落内の江ざらい作業を行った。 【参加者:18名】	集落内外の環境美化を 図ることができた。
花いっぱい運動 (大塚)	6月17日	集落住民で花壇とプランターに花の植 栽を行い、公園などの美化を図った。 【参加者:20名】	子どもから大人まで協力して実施をすること ができた。

取組項目 (事業名等)	実施時期	取組内容	効果・課題等
ふれあいセンター、公園内 の草刈り (大塚)	8月19日	ふれあいセンターと公園内外の草刈りなどを行い、公園の美化を図った。 【参加者:13名】	住民が公園をきれいに 使用するよう心がける ようになりました。
花見 (潟端)	4月14日	集落内の懇親を深めるため花見を開催 した。 【参加者:9名】	親睦を深めることができた。次回は場所や時間などの検討が必要。
花いっぱい運動 (潟端)	4月1日 8月1日~ 8月20日	春にプランターへ花の植栽を行い、お 盆前には新しい花の植栽を行った。 【参加者:各7名】	玄関等が華やぎ来客者 に喜ばれた。
収穫感謝祭 (潟端)	11月17日	集落住民で平成30年度の収穫を祝う懇 親会を実施した。 【参加者:7名】	今年度は春の花見と秋 の収穫感謝祭の2回の 親睦会を開催した。
公園、集会所の整備 (潟端)	6月10日 7月28日 12月23日	潟端公園の草刈りを2回実施。集会所の障子の張替えも行った。 【参加者:各4~5名】	障子の張替えを行った ことで集会所が明るく なり、良い新年を迎え ることができた。
賽の神 (潟端)	1月13日	参加軒数が少なかったが、例年同様に 賽の神を実施した。 【参加者:12名】	稲作農家が減り稲わら の収集が難しくなって きた。
花いっぱい運動 (高御堂)	6月10日	公園内の草刈りを行い、花壇を整備し 花の苗の植栽を行った。その後、慰労 会を行い親睦を図った。 【参加者:13名】	全世帯から参加し実施 できたが、子供たちの 成長に伴い参加者が減 少。
環境整備活動と交流会 (高御堂)	8月5日	集落内のゴミ拾いと公園の草刈りに加え、桜の枝の剪定も行った。また、終了後に交流会を実施し親睦を図った。 【参加者:11名】	集落内の年代差も大き く、女性や子どもの参 加しやすい環境や内容 の見直しが必要。
地域交流会 (小口川)	8月18日	グラウンドゴルフ、アコーディオン演奏、バーベキュー、子供会のすいか割りなどを行い、交流を図った。 【参加者:50名】	集落内の各年代の交 流、親睦が図られた。
賽の神 (小口川)	1月14日	集落住民の無病息災を祈願して賽の神 を実施。 【参加者:20名】	地域古来の神事を継承 できた。稲作農家が減 り藁集めに苦慮した。
花いっぱい運動 (新飯田)	6月10日	集落住民により集落内の植栽と各戸に プランターと花の苗を配布した。 【参加者:50名】	花の植栽により集落内 の美化と住民の交流が 図られた。
集落交流会 (新飯田)	7月28日	集落住民が集まり、バーベキュー、すいか割り、花火大会等で楽しく交流会を行った。 【参加者:50名】	集落コミュニティのつ ながりが一層深まっ た。
* ランティア(環境整備活動) 及び集落交流会 (岩船駅前)	7月28日	午前中、ボランティア活動として改善センター周辺の草取りを行った。また、午後から子供会のゲームやバーベキューを行い、親睦を図った。 【参加者:41名】	大変盛り上がり参加者 に楽しんでもらえた が、参加できない人が いたので今後検討が必 要。

《会議等》

■ 総会

平成30年 4月16日 (月)

- 平成30年度通常総会
 - ・第3次西神納地域まちづくり計画(案)の承認
 - ・平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認
 - ・西神納地域まちづくり協議会役員の承認

・平成29年度事業報告及び収支決算の承認

■ 運営委員会 平成30年

平成30年 4月 4日 (水) 第1回運営委員会

・役員の選出について

総会について

・平成30年度神林地区敬老会について

5月12日 (土) 第2回運営委員会

・平成30年度スケジュール (予定) について

・委員会構成について

7月25日 (水) 第3回運営委員会

• 西神納ふるさと夏祭りについて

9月22日 (土) 第4回運営委員会

・ミニ体育祭について

・西神納小学校文化祭について

ひとづくり事業について

11月30日 (金)

第5回運営委員会

・来年度の集落事業について

研修事業について

平成31年 1月30日 (水)

第6回運営委員会

• ひとづくり事業について

・2019年度地域事業計画(案)について

3月 9日 (土)

第7回運営委員会

・平成30年度決算見込みについて

・平成31年度事業計画(案)について

・平成31年度収支予算(案)について

■ 検討委員会

平成30年 6月 4日 (月)

第1回地域事業検討委員会

・正副委員長の選出について

・西神納ふるさと夏祭りついて

6月 7日 (木)

第1回ひとづくり事業検討委員会

ひとづくり事業について

6月27日 (水)

第2回地域事業検討委員会

・西神納ふるさと夏祭りについて

7月 4日 (水)

第2回ひとづくり事業検討委員会

ひとづくり事業について

7月19日 (木)

第3回地域事業検討委員会

・西神納ふるさと夏祭り実施要綱案について

会場レイアウトについて

8月 8日 (水)

第3回ひとづくり事業検討委員会

ひとづくり事業について

9月 5日 (水)

ミニ体育祭検討委員会

・ミニ体育祭について

9月27日 (木)

第4回ひとづくり事業検討委員会

ひとづくり事業について

11月 7日 (水)

第5回ひとづくり事業検討委員会

・ふるさと夏祭りへの協力依頼について

平成31年 1月23日 (水) 第6回ひとづくり事業検討委員会

- ・ふるさと夏祭りへの協力依頼(案)について
- ・ふるさと夏祭り出店要項(案)について

■ 神林地区まちづくり協議会連絡会議

平成30年 7月10日 (火) 第1回神林地区まちづくり協議会連絡会議

- ・学校統合後の連携等について
- ・5地域協議会合同研修会について

12月 6日 (木) 第2回神林地区まちづくり協議会連絡会議

- ・5地域協議会合同研修会について
- ・学校統合後の連携及び協議会体制等について

■ その他

4月23日 (月) 第1回神林地区敬老会実行委員会【竹内会長出席】

5月 8日 (火) 神林地区敬老会に伴う西神納地域説明会

5月17日 (木) 第1回生活支援協議体会議【竹内会長出席】

5月30日 (水) 神納中学校区郷育会議とまちづくり協議会の打合せ会 【竹内会長出席】

6月16日 (土) 第2回神林地区敬老会実行委員会【竹内会長出席】

7月12日 (木) 第2回生活支援協議体会議【竹内会長出席】

7月27日 (金) 第1回生活支援コーディネーター・協議体合同研修会 【竹内会長出席】

8月21日 (火) 西神納小学校文化祭合同会議【竹内会長・登坂副会長出席】

10月 2日 (火) 西神納小学校文化祭合同会議【竹内会長・登坂副会長出席】

11月15日 (木) 第3回生活支援協議体会議【竹内会長出席】

12月26日 (水) 西神納小学校との打合せ会【竹内会長・登坂副会長出席】

平成31年 1月26日 (土) 地域づくり自慢大会【竹内会長・大宅委員・齋藤委員出席】

2月 1日 (金) 平成30年度神林地区内各種団体懇談会【竹内会長出席】

2月 7日 (木) 第4回生活支援協議体会議【竹内会長出席】

2月27日 (水) 第2回生活支援コーディネーター・協議体合同研修会 【竹内会長出席】

《まちづくり新聞の発行》

平成30年 6月 1日 第15号発行

10月 神林地区版第9号発行

平成31年3月 神林地区版第10号発行

平成30年度 収支決算

1 収 入 (単位:円)

科	目	当初予算額	流用額	流用後予算額	決算額	比較	説	明
1 交付	金	1, 606, 000	0	1, 606, 000	1, 606, 000	0	・地域まちづくり交付金	1,606,000円
2 諸収	入	42	0	42	31, 204	31, 162	・ふるさと夏祭り売上・利子	31, 200円 4円
3 繰越	金	142, 658	0	142, 658	142, 658	0	・前年度繰越金	142, 658円
合	計	1, 748, 700	0	1, 748, 700	1, 779, 862	31, 162		

2 支 出 (単位:円)

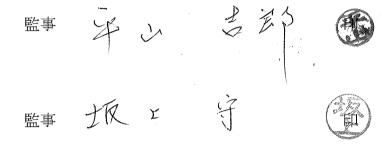
	Х Ш						(半世・口)
	科 目	当初予算額	流用額	流用後予算額	決算額	比 較	説明
1	報償費	262, 000	0	262, 000	262, 000	0	・会長 24,000円× 1名= 24,000円 ・副会長 18,000円× 1名= 18,000円 ・監事 2,000円× 2名= 4,000円 ・運営委員 12,000円×18名=216,000円
2	会議費	30, 000	898	30, 898	30, 898	0	・お茶代24,898円・会場借上げ料6,000円
3	事務費	121, 700	0	121, 700	118, 356	▲ 3,344	事務用品・印刷費・振込手数料33,298円80,522円4,536円
4	研修費	100, 000	0	100, 000	20, 397	▲ 79,603	・研修会物品・費用弁償・研修会場借上料5,397円10,000円5,000円
5	事業費	1, 210, 000	0	1, 210, 000	1, 109, 201	100, 799	
	集落事業	600, 000	0	600, 000	584, 138	▲ 15, 862	・南田中 70,000円 ・牧目 70,000円 ・九日市 50,000円 ・松喜和 85,000円 ・今宿 50,000円 ・大塚 24,138円 ・潟端 35,000円 ・高御堂 40,000円 ・小口川 50,000円 ・新飯田 50,000円 ・岩船駅前 60,000円
	地域事業	610, 000	0	610, 000	525, 063	▲ 84, 937	・西神納小学校運動会 11,904円 ・あじさいまつり 40,582円 ・ふるさと夏祭り 324,216円 ・ミニ体育祭 53,040円 ・西神納小学校文化祭 85,321円 ・西神納小学校卒業式 10,000円
6	予備費	25, 000	▲ 898	24, 102	0	▲ 24, 102	
	合 計	1, 748, 700	0	1, 748, 700	1, 540, 852	▲ 207, 848	

[収入合計] 1,779,862円 - [支出合計]1,540,852円 = 239,010円 (翌年度へ繰越し)

監査報告書

平成 30 年度西神納地域まちづくり協議会の事業及び会計について、事業報告書、収支決算書並びに関係書類を監査した結果、適正に執行、処理されていることを認める。

平成31年4月2日



第2号議案

平成31年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

平成31年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、別紙により承認を求めます。

平成31年4月16日 提出 西神納地域まちづくり協議会 会 長 竹内 友二 平成31年4月16日 承認 西神納地域まちづくり協議会 総会議長 大嶋 芳美

平成31年度 事業計画

取組項目 (事業名等)	実施時期	取組内容	備考
【地域事業】	'		
地域交流事業 [ふるさと夏祭り]	8月11日	子ども達に夏休みの思い出を作ると共 に、地域住民の交流、地域の活性化を図 る。	
地域交流事業 [ミニ体育祭]	9月16日	スポーツを通じて地域住民の健康増進と地域の連帯感と親睦、交流を図る。	
連携事業 [西神納小学校 運動会・文化 祭・卒業式]	5月18日 10月13日 3月24日	地域住民と学校とのつながりを深められるよう、学校等と連携し実施する。また、閉校記念行事へも協力を行う。	
連携事業 [神林中学校開校記念行事]	未定	神林中学校開校記念行事等への協力を行う。	
連携事業 [神林地区生活支援協議体]	未定	神林地区生活支援協議体等と連携して、支え合いの地域づくりを推進する。	
研修事業 [研修]	未定	まちづくりに対する知識の向上と、今後 の取り組みの参考とするため研修を行 う。	
研修事業 [まちづくり活動推進研修]	未定	小・中学校の統合により、地域間の連携 を図っていくことを目的に、5地域合同 による研修及び情報交換を行う。	
神林地区敬老会	6月15日	神林地区全体での敬老会へ参画し、運営協力を行う。	
【集落事業】			
花いっぱい運動	6月	集落住民でプランターに花を植え、集落 センターと小学生の登校時の集合場所に 設置する。	南田中
伝統文化の継承	8月	集落神楽で剣舞や獅子舞等を奉納しており、子ども達が笛や踊りの練習し伝統文化の継承に努めている。	南田中
収穫感謝祭	10月	集落周辺の空き缶、ゴミ拾いを行い、終 了後には、交流会を実施する。	南田中
七夕祭り	8月6日	子供会を中心に作った山車を引き、集落 内を練り歩き、傘ぼこを担いだ青年たち が豊年満作を唱え各家庭を回る。	牧目
神楽前夜祭	8月30日	出店やゲーム、餅まきなどを計画し、集 落内の交流と活性化を図る。	牧目
賽の神	1月中旬	集落伝統行事の賽の神を後世に伝え、家 内安全・五穀豊穣・無病息災を祈願す る。	牧目
七夕祭り	8月6日	集落の伝統行事。子どもと大人が屋台を ひき回し楽しく交流を行う。	九日市
収穫感謝祭	10月	新米のおにぎりや豚汁等食べながら大人 も子どもも一緒に懇親を深める。	九日市

取組項目 (事業名等)	実施時期	取組内容	備考
集落清掃	4月 7月 11月	空き缶拾いや側溝清掃などを集落住民で 行い、集落の環境美化を図る。	松喜和
お幕場ウォーキング	4月	住民の健康、地域への愛着増進を図るため、お幕場を散策し住民交流を深める。	松喜和
納涼祭	8月18日	集落住民が集い、カラオケや抽選会など で住民の交流と親睦を深める。	松喜和
芋煮会	11月10日	集落住民が一堂に集い、芋煮会を実施 し、住民の親睦を深める。	松喜和
花いっぱい運動・空き缶拾い	6月	集落住民で花植えや空き缶拾い等を行い、集落内の美化と環境保全を図る。	今宿
秋神楽	8月下旬	集落住民で幟をを立て神楽を行い、五穀 豊穣と住民の安寧を祈願する。	今宿
さいの神	1月	集落住民が協力しさいの神の作成、運営 を行い、住民の交流と安全祈願を行う。	今宿
空き缶拾いと江ざらい	4月	空き缶、ゴミ拾いを行い、集落内の江ざ らい作業を行う。	大塚
花いっぱい運動	6月中旬	集落住民で花壇とプランターに花の植栽 を行う。	大塚
公共用地の環境整備	8月中旬	公園内や通学路の草刈りを行い、環境美 化を図る。	大塚
花見	4月中旬	集落のオアシス広場の桜が見ごろのこ ろ、集落住民で花見を行う。	潟端
花いっぱい運動	4月 8月	集落住民で、各家庭に春と秋、花の苗と プランターの配布を行う。	潟端
公園、集会所の整備	4月 6月 7月	農作業前のごみ拾いや公園、集会所近辺 の草刈り、集会所内の清掃、備品の整備 を行う。	潟端
収穫感謝祭	10月下旬	今年度の農作物の収穫に感謝し、集落住 民全員で祝う。	潟端
賽の神	1月	集落住民の無病息災及び五穀豊穣を祈願する。	潟端
花いっぱい運動	6月16日	集落住民で公園内の花壇を整備し花植え を行う。	高御堂
環境整備活動と交流会	8月4日	集落住民で集落公園の草刈りと集落内の 空き缶やゴミ拾いを行う。その後、交流 会を実施する。	高御堂

取組項目 (事業名等)	実施時期	取組内容	備考
地域交流会	7月下旬	集落住民の交流を図るため、グランドゴルフ、アコーディオン演奏、花火などを 行う。	小口川
賽の神	1月中旬	集落住民の無病息災を祈願する。	小口川
花いっぱい運動	6月9日	集落住民にて家庭に花の苗、プランター の配布を行う。	新飯田
集落交流会	7月27日	集落住民の交流を深めるため、交流会を 実施する。	新飯田
環境整備及び集落交流会	6~7月	午前中には改善センターの草取り作業を 行い、午後からは集落内で交流会を行 い、親睦を図る。	岩船駅前

平成31年度 収支予算

1 収 入 (単位:円)

	科	I	本年度	前年度	比較	説明
1	交付金		1, 653, 000	1, 606, 000	47,000	地域まちづくり交付金
2	諸収入		90	42	48	利子等
3	繰越金		239, 010	142, 658	96, 352	前年度繰越金
	合	計	1, 892, 100	1, 748, 700	143, 400	

2 支 出 (単位:円)

	科目	本年度	前年度	比較	説明
1	報償費	262, 000	262, 000	0	会長 24,000円× 1名= 24,000円 副会長 18,000円× 1名= 18,000円 監事 2,000円× 2名= 4,000円 運営委員 12,000円×18名=216,000円
2	会議費	35, 000	30,000	5,000	お茶代、会場借上料等
3	事務費	180, 100	121, 700	58, 400	事務用品、印刷費、郵便料、振込手数料等
4	研修費	60,000	100, 000	4 0,000	研修旅費、費用弁償等
5	事業費	1, 330, 000	1, 210, 000	120, 000	
	集落事業	600, 000	600, 000	0	各集落事業
	地域事業	730, 000	610, 000	120, 000	ふるさと夏祭り 400,000円 ミニ体育祭 100,000円 西小運動会・文化祭・卒業式 190,000円 神林中学校開校記念行事 30,000円 支え合い推進事業 10,000円
6	予備費	25, 000	25, 000	0	
	合 計	1, 892, 100	1, 748, 700	143, 400	

[※]予算の支出科目に不足が生じた場合は、他科目より流用できるものとする。

運営委員名簿

(敬称略)

集落名	氏 名
南田中	小野 雄一
南田中	大宅 知雄
牧 目	田中雅晴
牧 目	白井 和紀
九日市	登坂 仙ェ門
九日市	森田 義孝
松喜和	齋藤 美千男
松喜和	坂上 慎治
今 宿	平山 稔
今 宿	三科 徹
大 塚	鈴木 和紀
大 塚	鈴木 優
潟 端	佐藤 秋治
高御堂	平山 和幸
小口川	坂上 和
小口川	磯部 裕介
新飯田	竹内 友二
新飯田	長柄 清一郎
岩船駅前	鈴木 謙輔
岩船駅前	松田 忠行

代議員名簿

(敬称略)

	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
集落名	氏 名
南田中	大倉 与晴
南田中	佐藤 国利
牧目	小川 太栄司
牧目	小川 清
九日市	森田 和之
九日市	登坂 都代吉
松喜和	大倉 耕吉
松喜和	登坂 龍雄
今 宿	平山 吉郎
今 宿	近藤 洋一
大 塚	平山和夫
大 塚	平山 正明
澙 端	佐藤 春藤
澙 端	佐藤 忠衛
高御堂	大嶋 芳美
高御堂	平山 千恵美
シロニ	坂上 守
小口川	坂上 光芳
新飯田	竹内 省三
新飯田	長柄 栄
岩船駅前	渡辺 誠
岩船駅前	村井昭二

西神納地域まちづくり協議会規約

平成 24 年 3 月 22 日制定 平成 25 年 4 月 24 日改正

(目的)

第1条 本会は、西神納地域の住民がつながりを持ち、地域課題や要望を話し合い、支え合いながら地域住民が一体となって、安心して暮らし続けられる地域を実現することを目的とする。

(名称)

第2条 本会は、西神納地域まちづくり協議会と称する。

(事務所)

第3条 本会の主たる事務所は、神林支所地域振興課自治振興室(村上市岩船駅前56番地)に 置く。

(事業)

- 第4条 本会は、第1条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。
 - (1) 地域の課題解決、地域振興及び住民交流に関すること。
 - (2) その他、まちづくりに関し、特に必要なこと。

(構成)

第5条 本会は、西神納地域に居住する人をもって構成する。

(役員)

- 第6条 本会に次の役員を置く。
 - (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 1名
 - (3) 監事 2名
- 2 会長、副会長は、運営委員の互選により選出し、総会の承認を得る。
- 3 監事は、運営委員会において選出し、総会の承認を得る。

(役員の職務)

- 第7条 会長は、本会を代表し、会務を総括する。
- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故その他やむをえない事情により職務を遂行できない ときは、その職務を代行する。
- 3 監事は、本会の事業及び会計の執行状況を監査し、総会に報告する。

(役員の任期)

- 第8条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 2 補欠により選出された者の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 役員は、任期終了後においても後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

(運営委員)

- 第9条 運営委員は、集落区長から推薦を受けた者とし、運営委員数は別表のとおりとする。
- 2 運営委員の任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 3 補欠により選出された運営委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(代議員)

- 第10条 代議員は、次の者とする。
 - (1) 集落区長。ただし、集落区長が運営委員に選出された場合は、その代理者とする。
 - (2) 集落区長から推薦を受けた者、各集落1名。
- 2 代議員は、総会において運営委員会が提案する議題を審議し、議決する。
- 3 代議員の任期は1年とする。ただし、再任は妨げない。
- 4 補欠により選出された代議員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第11条 本会の会議は、総会及び運営委員会とする。

(総会)

- 第12条 総会は、代議員をもって構成する最高の議決機関であり、本規約に定める事項のほか、 本会の目的を達成するために必要な事項を審議決定する。
- 2 総会は、通常総会及び臨時総会とし、会長が召集する。
- 3 通常総会は、毎年度1回開催し、臨時総会は、会長が必要と認めたとき、又は、代議員の 過半数から請求があった場合に開催するものとする。
- 4 総会の議長は、総会において出席代議員の中から選出する。
- 5 総会は、委任状を含めた代議員の過半数の出席により成立するものとする。
- 6 総会の議事は、出席代議員の過半数で議決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 総会は、この規約に定める事項のほか、次の各号に掲げる事項を審議する。
 - (1) 地域まちづくり計画の策定及び変更に関すること。
 - (2) 規約の制定及び改正に関すること。
 - (3) 会長、副会長及び監事の承認に関すること。
 - (4) 事業計画、事業報告、予算及び決算に関すること。
 - (5) その他、重要事項に関すること。

(総会の議事録)

- 第13条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成しなければならない。
 - (1) 日時及び場所
 - (2) 代議員の現在数及び出席者数
 - (3) 開催目的、審議事項及び議決事項
 - (4) 議事の経過の概要及びその結果
 - (5) 議事録署名人の選任に関する事項
- 2 議事録は、議長及びその会議において選任された議事録署名人2人以上が署名押印し、事 務所に備え付けておかなければならない。

(運営委員会)

- 第14条 運営委員会は、運営委員をもって構成し、会長が必要に応じて召集し、議長となる。
- 2 運営委員会は、次の事項をつかさどる。
 - (1) 本会運営の基本的な事項
 - (2) 総会に付議する事項
 - (3) 事業の実施運営に関する事項
 - (4) 緊急を要する重要事項
 - (5) その他必要な事項
- 3 会長は、必要あると認めたときは、委員以外の者を出席させ、意見を求めることができる。
- 4 運営委員会は、緊急事項を決議することができる。ただし、その決議事項は、次の総会に 報告し、承認を受けなければならない。
- 5 事業実施のための検討組織を設けることができる。検討組織の構成等は、運営委員会で別 に定める。

(事務局)

- 第15条 本会の円滑な運営及び事業実施に資するため、事務局を置く。
- 2 事務局には、事務局員を置き、神林支所地域振興課職員を充てる。
- 3 事務局員は、本会の事務及び会計事務を処理する。

(会計)

- 第16条 本会の運営等に係る経費は、地域まちづくり交付金及びその他収入をもって充てる。
- 2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

- 第17条 本会の事業計画及び収支予算は、運営委員会の承認を得た後、総会の議決を得なければならない。
- 2 前項の規定にかかわらず、年度開始後に予算が総会において議決されていない場合においては、会長は総会において予算が議決される日までの間、前年度の予算を基準にして収入支出することができる。

(監査)

- 第18条 会長は、事業年度終了後、事業報告書、収支決算書及び基金台帳を作成して監事に提出し、その監査を受けなければならない。
- 2 監事は、前項の書類を受領したときは、これを監査し、監査報告書を作成して会長に報告 するとともに、会長はその監査報告書を総会に提出しなければならない。

(規約の変更)

第 19 条 この規約は、総会において出席代議員の過半数の議決を得なければ変更することはできない。

(書類及び帳簿の備付け)

第20条 本会の主たる事務所には、本会の事業実施に係る書類、収入及び支出に関する証拠書 類並びに帳簿等活動に関する全ての書類を備え付け、公開するものとする。

(個人情報保護の取扱い)

第21条 本会が各種取組みを推進するため必要とする個人情報の取得、利用、提供及び管理については、適正に運用するものとする。

(その他)

第22条 この規約に定めるもののほか、本会の運営に関し必要な事項は、会長が運営委員会に 諮り、別に定める。

附則

この規約は、平成25年4月24日から改正施行する。

別表(第9条関係)

集落名	人数
南田中	2
牧目	2
九日市	2
松喜和	2
今 宿	2
大 塚	2
潟 端	1
高御堂	1
小口川	2
新飯田	2
岩船駅前	2
合 計	2 0

西神納地域まちづくり協議会

村上市神林支所地域振興課内

〒959-3492

村上市岩船駅前 56 番地

電 話:0254-66-6122(直通)

FAX:0254-66-6110